

# 第84回日本学生選手権水泳競技大会

## 取材要項

期 間	2008年9月4日(木)～7日(日) ※公式練習日／9月4日(木)
会 場	東京辰巳国際水泳場 東京都江東区辰巳 2-8-10
報道受付	公式練習日／11:00～ 大会期間中／各日 8:00～ 《東京辰巳国際水泳場／警備室側入口》



# JAPAN SWIMMING FEDERATION

The National Governing Body For  
Swimming, Water Polo, Diving,  
Synchronized Swimming &  
Open Water Swimming

Affiliated To Federation Internationale  
De Natation

President  
Toshihiro Hayashi  
Honorary Secretary  
Kazuo Sano

Kishi Memorial Hall,  
1-1-1, Jinnan, Shibuya-ku,  
Tokyo 150-8050 Japan  
Phone : (81-3)-3481-2306  
Fax : (81-3)-3481-0942  
E-mail : jpn-swimming@  
japan-sports.or.jp

2008年8月吉日

## 報道各位

### 報道取材に関するお願い

2008年9月5日(金)・6日(土)・7日(日)に行われます、「第84回日本学生選手権水泳競技大会競泳競技」の取材についてご案内致します。報道関係の皆様にご取材頂くために、下記の要項にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象と致しておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しましては、必ず事前に日本水泳連盟(TEL:03-3481-2306)まで、お問合せください。また、関係者の指示ならびに本要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合がございますので、予めご了承下さい。

#### 1. 大会当日の取材について

会場内での取材活動につきまして、下記の内容をお守りください。当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

##### (1) ADカード・ビブスの受け渡し

大会当日、報道受付にて、ADカードまたはビブスを発行致します。初回来場時は、名刺2枚をご持参ください。尚、会場内では、ADカード、ビブスを必ず着用して下さい。ADカードは期間中自己管理となりますが、ビブスはお帰りの際に返却して頂きます。

##### (2) 会場への入場について

報道受付は、警備室側入口に設けております。

ご入場の際は、必ず報道受付にてご記帳をお願い致します。

### (3) プレスワーキングルームについて

---

プレスワーキングルームを東京辰巳国際水泳場地下1階トレーニングルーム内に設けております。  
利用可能時間は、8:00~23:00 までとなります。時間厳守でお願い致します。

各社専用の臨時電話、A D S L回線の設置をご希望の場合は、N T T東日本（TEL : 0120-859-116）  
まで直接お申し込み下さい。

尚、工事の都合によりお早めにお申込下さい。

※臨時電話、A D S L回線はプレスワーキングルーム内のみ設置可能となります。

### (4) インタビューについて

---

取材はミックスゾーンのみに限らせていただきます。選手控え場所での取材行為は原則的にお断り  
いたします。ミックスゾーンでの取材にご協力下さい。

### (5) その他

---

リザルトスペースは、プレスワーキングルーム、プールサイド記者席後方に設置致します。

また、日本選手権同様S E I K Oのホームページ上 (<http://swim.seiko.co.jp>) で速報を配信致  
しますので、ご利用下さい。

プールアリーナ内は、土足厳禁となっております。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意  
ください。

会場内の選手席部分は立入不可となります。

公式練習日の取材については当日係員の指示に従って下さい。

## 2. 取材についてのお願い

### ①ペン記者の皆様へ

- ・プールサイドに記者席をご用意致します。

※記者席に電源はご用意致しますが、臨時電話の設置はできません。

※プールサイド記者席の利用は19:00 までとなります。

- ・スペースの関係上、取材人数を調整させていただく場合がございます。

## ②スチールカメラの皆様へ

- ・撮影場所はスタンド席、プールサイド看板裏、電光掲示板下の3ヶ所となります。
- ・報道目的以外での使用は、必ず日本水泳連盟にお問合せ下さい。
- ・ビブスはお帰りの際に必ずご返却下さい。
- ・スペースの関係上、取材人数を調整させていただく場合がございます。

## ③ENGクルーの皆様へ

- ・本大会の取材は1社2クルー（系列局・民生用デジタルカメラ含む）となります。
- ・撮影場所はスタンド席、電光掲示板下の2ヶ所となります。
- ・ホストTV局はテレビ朝日となります。
- ・報道目的以外での使用は、必ず日本水泳連盟にお問合せ下さい。
- ・ビブスはお帰りの際に必ずご返却下さい。
- ・スペースの関係上、取材人数を調整させていただく場合がございます。

## 3. 備考

インターネットメディア単体での取材は、原則として受け付けておりません。

- ・インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ（無料による情報提供に限る）は静止画像の掲載が可能です。

ただし、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に行なうもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。

- ・インターネットに掲載した情報は、無料で閲覧できることを大前提としており、有償での掲載はお断りします。
- ・日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本水泳界にとって不利益なる活動を行った場合は、対応策を検討する場合がございます。

協賛各社は報道とは別扱いとなります。

詳細は日本水泳連盟・安部（TEL：090-3139-0177）までお問合せ下さい。

お問い合わせ先

財団法人日本水泳連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

TEL：03-3481-2306 / FAX：03-3481-0942



# JAPAN SWIMMING FEDERATION

The National Governing Body For  
Swimming, Water Polo, Diving,  
Synchronized Swimming &  
Open Water Swimming

President  
Toshihiro Hayashi  
Honorary Secretary  
Kazuo Sano

Kishi Memorial Hall,  
1-1-1, Jinnan, Shibuya-ku,  
Tokyo 150-8050 Japan  
Phone : (81-3)-3481-2306  
Fax : (81-3)-3481-0942  
E-mail : jpn-swimming@  
japan-sports.or.jp

Affiliated To Federation Internationale  
De Natation

## 第 84 回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技

# ドラマは北京で終わらない!!

### 報道のお願いについて



- 名 称： 第 84 回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技
- 日 程： 2008 年 9 月 5 日 (金) ~ 9 月 7 日 (日) / 3 日間  
競技開始 9:00~
- 場 所： 東京辰巳国際水泳場
- 主 催： 財団法人日本水泳連盟
- 主 管： 東京都水泳協会  
財団法人日本水泳連盟学生委員会関東支部
- 公式計時： SEIKO
- 競技種目： 競泳 / 男女各 16 種目 合計 32 種目

#### 【日本新記録続出の予感・・・】

2008 年 8 月に北京オリンピックが開催されました。日本競泳選手団の中核をなすのが大学生で、9 名の選手が派遣されています。北京オリンピックの調子を持続したまま迎える本大会は、連日の好記録が想定されます。

インカレでは衝撃的な日本記録が誕生しています。特に、男子 100m自由形では 81 回大会で日本人初の 49 秒台、83 回大会では 48 秒台が誕生しています。今大会でも、男子 100m自由形に限らず、北京オリンピックでの世界なレベルアップに便乗し、歴史に残る記録ラッシュが期待されます。

#### 【トップアスリート達の真剣勝負】

世界を沸かせた選手たちが集う本大会の関心は高く、多くの観客の来場が予想されます。世界でもトップレベルでの実力を誇るアスリート達の真剣勝負が東京辰巳国際水泳場で繰り広げられます。また、日本選手権で涙をのんだ選手たちも、インカレに懸ける気迫で北京オリンピック日本代表に勝負を挑みます。

#### 【母校の名誉をかけた白熱した大会】

本大会、選手は母校の名誉のために勝負(順位)にこだわります。館内は熱気に包まれ、母校応援の大歓声がこだまします。四連覇を狙う日本大学(男子)と鹿屋体育大学(女子)に、王座奪還を狙う中央大学(男子)と、近年急成長を遂げている山梨学院大学(女子)が勝負を挑みます。

筑波大学(男女)、法政大学(男子)、中京大学(男女)を筆頭としたシード校が虎視眈々と王座を狙っている。また、近畿大学(女子)はシード圏外からの総合優勝を狙っています。

## 【シード校一覧(競泳)】

前年度順位	男子	女子
選手権獲得校	日本大学	鹿屋体育大学
第2位	中央大学	山梨学院大学
第3位	筑波大学	筑波大学
第4位	法政大学	早稲田大学
第5位	中京大学	中京大学
第6位	明治大学	日本体育大学
第7位	早稲田大学	法政大学
第8位	福岡大学	東海大学

## 【大会展望】

男子:王者日本大学に王座奪還を賭けて、中央大学が挑む。

筑波大学・法政大学・中京大学・明治大学・早稲田大学・福岡大学のシード校が虎視眈々と優勝を狙う。シード校を中心に、近年稀に見る大混戦が予想される。

日本体育大学・東海大学はシード奪還を賭けて、シード校に挑む熾烈な争いを展開することが予想される。

女子:四連覇に期待がかかる鹿屋体育大学に、初優勝を狙う山梨学院大学が挑む。

筑波大学・早稲田大学・中京大学・日本体育大学・法政大学・東海大学のシード校も優勝争いを狙う。

各種目にエース級の選手を揃える近畿大学もシード圏外から、優勝争いに加わることが予想される。

新潟医療福祉大学・神奈川大学・関西大学・福岡大学は念願のシード権獲得を目指す。シード権争いには、現シード校との熾烈な争いが予想される。

## 【注目のプレゼンター】

北京オリンピック競泳日本代表のメダリストが続々登場予定。

大学生スイマーOB・OGのプレゼンターも乞うご期待！！

学生水泳最高峰の本大会に向け調整を重ねてきた選手たち。

国際大会経験者を数多く含む大学生スイマーたちの熱き戦い。

その有り余る闘志がぶつかり合い、白熱の火花を散らす。

「ドラマは北京で終わらない!!」キャッチフレーズ通りの新たなドラマが誕生する。

## 【TV放映】

TV朝日「GET SPORTS」 9月7日(日) 放送予定

お問合せ先: 財団法人日本水泳連盟学生委員会

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

電話:03-3481-2306 / FAX:03-3481-0942

担当 安部 喜方 :090-3139-0177